



ミニトマト編

病害虫注意報 2020年12月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

コナジラミ類対策特集

愛知県でコナジラミ類の増加が予想されています!! 11/2付

- ▶ 開口部に防虫ネット(目合い0.4mm以下)を展張する。
- ▶ 薬剤抵抗性を防ぐため、IRACコードが同じ薬剤の連続散布は避ける。
- ▶ コナジラミ類はウイルス病(黄化葉巻病・黄化病)を媒介するので少発生でも防除を行う。発生株は伝染源となるので、見つけ次第ハウス外へ持ち出し処分する。

気門封鎖剤を利用して
他剤の使用回数を抑えましょう!

フーモン

展着剤登録あります!



野菜類登録

アブラムシ類・ハダニ類
コナジラミ類・うどんこ病
1,000倍/収穫前日
回数制限なし

※高温注意・混用不可薬剤あり

コナジラミ類に有効な薬剤

- ・アルバリン顆粒水溶剤
 - ・コロマイト乳剤
 - ・クリアザールフロアブル
 - ・モスピラン顆粒水溶剤
 - ・ディアナSC
 - ・アニキ乳剤
 - ・フーモン など
- ハチの影響日数
要確認



今月のおすすめローテーション

※野菜類登録

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数 マルハバチ
12月 ①	疫病・葉かび病	ホライズンドライフロアブル	1,500~2,500倍 (葉かび病2,500倍)	前日	3回	0日
	コナジラミが多い場合	フーモン※	1,000倍	前日	—	0日
12月 ②	葉かび病・疫病・軟腐病※ 斑点細菌病※・べと病※	クプロシールド	1,000~2,000倍 (葉かび病1,000倍 軟腐病1,000~1,500倍)	前日	—	—
	コナジラミが多い場合	アファーム乳剤	2,000倍	前日	5回	2日
12月 ③	疫病	ピシロックフロアブル	1,000倍	前日	3回	0日
	コナジラミが多い場合	クリアザールフロアブル	2,000~4,000倍 (トマトハダニ2,000倍)	前日	2回	1日

厳寒期対策おすすめ資材

光合成能力UP! 植物本来の力を活性化!

ファイトオーツ- & ファイトマジック

1,000倍 葉面散布

1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆

キレートマグネシウム

+ 各種微量元素

▶ 転流量増加(糖度アップ)

★ 葉にテリ・ツヤ・厚みUP!

▶ 毛細根の充実

★ 日照不良時の代謝の向上!

▶ 抵抗性誘導物質の向上

アルカリ性農薬、石灰硫黄合剤、アゾキシストロビン剤(アミスター)、クレソキシムメチル剤(ストロビー)、無機銅剤、ホルモン剤、液肥類との混用はさけてください



おすすめ資材

酸欠を防ぎ根の動きを促す!

NEW-SB酸素

☆ 土壌に酸素を供給し、
根の活動を活発に!

☆ 肥料・葉面散布剤の
吸収を良くします!

5~10kg/10a

7~10日おき灌水処理

